

## 地域間幹線系統取組シート（整理）

	系統名	取組内容
静岡市	三保草薙線	事業者の利用促進、増収策等を実施する際の、バス利用者への周知・広報活動等を支援する。 (市内転入者へのバス路線図の配付、市窓口へのバス路線図の配架等)
浜松市	秋葉線 (秋葉バス) 大久保線 伊佐見線 浜名線 笠井高台線 浜北医大 三方原聖隷線 渋川線 中ノ町磐田線 北遠本線 秋葉線 (遠州鉄道) 磐田天竜線 掛塚さなる台線 内野台線 引佐線 萩丘都田線 大塚ひとみヶ丘線 気賀三ヶ日線	<p>地域間幹線系統は、浜松市総合交通計画において基幹的な公共交通として位置づけられており、交通事業者が主体的に運行する状況であるが、地域・交通事業者・行政が一体となり利用促進等の取り組みを行い、路線の維持確保に努める。</p> <p>また、遠州鉄道北遠本線、遠州鉄道秋葉線、秋葉バス秋葉線については天竜区の骨格をなす路線であり、他に代替交通手段が無いことから、路線の存続が必要であり、国・県の補助金に加え、市が補助金を交付することで路線を維持していきながら、必要に応じて改善を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運行継続のため、事業者に対して補助金を交付 *対象路線：秋葉線（秋葉バス）、北遠本線、秋葉線（遠州鉄道） (平成30年度市予算額：97,358千円)</li> <li>2. 障害者にバス券等を交付（7,000円/年） (平成30年度市予算額：146,801千円)</li> <li>3. 浜松市地域公共交通会議での協議 (平成31年1月16日 平成30年度第3回浜松市地域公共交通会議)</li> <li>4. その他の取り組み           <ul style="list-style-type: none"> <li>・転入者MM：転入者に対して路線図、啓発パンフ等を配布</li> <li>・地域MM：地域交通検討会、老人クラブ等の会合で啓発</li> <li>・企業MM：エコ通勤、C&amp;R等の取り組みの協力</li> <li>・職員MM：エコ通勤の日設定（毎月20日）毎月庁内広報誌の発行</li> <li>・学校MM：事業者主催のバス教室開催（6校、400人）</li> <li>・来庁者MM：カウンターの椅子を利用した広告掲載</li> <li>・幹線路線への乗り継ぎを考慮した地域バス運行ダイヤ編成</li> <li>・交通安全教室での地域バスの利用促進とともに公共交通機関利用のメリット等について説明</li> <li>・イベント時に公共交通を利用してもらうよう利用促進チラシの配布。</li> <li>・シルバーワイドフリー定期券の積極的な活用の周知。</li> </ul> </li> </ol>
沼津市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原線</li> <li>・船津線</li> <li>・戸田線</li> </ul>	<p>平成31年2月6日に開催した沼津市公共交通活性化対策協議会において、事業評価及び今後の取組について協議、検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス乗り方教室や公共交通に関する出前講座の開催</li> <li>・地元との意見交換会等による利用促進</li> <li>・本路線を含めた市内全域バス路線図を作成、全戸配布し、公共施設や観光協会等にも配布</li> <li>・本路線を含めた事業者作成のチラシ、時刻表を公共施設等に配布</li> <li>・市ホームページへの市内全域路線図掲載</li> <li>・市ホームページから運行事業者ホームページへのリンク</li> </ul> <p>※事業者からも経費削減の他、バスロケーションシステムや時刻表検索サービス、高齢者割引定期券等の取組の報告を受けた。引き続き事業者と連携して利用促進策に取り組んでいく。</p>
熱海市		

	系統名	取組内容
三島市	御殿場線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者へのバス等助成券の交付や70歳以上の運転免許証自主返納者へのバス等助成券の交付。</li> <li>・時刻表を市内公共施設へ配布</li> <li>・高齢者対象バス乗り方教室の開催に努める。</li> </ul>
	駿河平線	
	須山線	
	桜堤線	
富士宮市	富士宮駅～イオン・星山台～蒲原病院線	<p>本路線は、富士宮駅～イオン～星山台～富士市松野を經由し蒲原病院までの長大な路線である。</p> <p>収支率は目標を下回っているが、乗車人数は目標を達成できた。ICカードシステム「PASMO」の導入や高齢者定期券（ゴールド定期）などのサービス実施により、利便性の向上と利用者の増加に努めている。</p> <p>朝夕の通勤・通学及び日中の買い物・通院の利用が多く重要な路線であるため、国庫補助後の欠損額を補助することで、路線を維持していく。</p>
	柚野線	<p>本路線は、富士宮駅～柚野支所～上柚野までの富士宮市域（旧芝川町域含む）の南北を縦断する路線である。収支率と乗車人数は目標を下回っているが、広域トリップ状況が高く、地域間幹線系統としての役割を十分に果たしている。地域としての必要性は十分に感じる。</p> <p>なお、本路線は、交通事業者と市が地域説明会を行い、地域住民に対し利用促進のお願いをしている。通学利用や買い物・通院の利用が多いため、国庫補助後の欠損額を市が補助することで、路線を維持していく。</p>
	曾比奈線	<p>本路線は、西富士宮駅～赤坂～曾比奈までの路線で、富士宮東高校及び富士特別支援学校への通学や富士脳研病院・新富士病院の利用者が多い。</p> <p>収支率及び乗車人員ともに目標値を下回っているが、広域トリップ状況が高く、全体的にも評価は高くA評価となっている。</p> <p>潜在的に多くの利用者が見込めるため、事業者の努力により更なる乗車人数の増加と収支改善を図っていただきたい。</p>
	大淵線	<p>本路線は、富士宮駅～中野～吉原中央駅までの路線で、富士特別支援学校への通学があり、通勤、通学の利用者が多い。</p> <p>収支率、乗車人員は目標値を若干下回っているが、ほぼ目標値に近い数値となっており、全体的には評価は高くA評価になっている。</p> <p>潜在的に多くの利用者が見込めるため、事業者の努力により乗車人数の増加と収支改善を図っていただきたい。</p>
伊東市	大月線	<p>本路線は、富士宮駅～峰畑～吉原中央駅までの路線で、イオンモール富士宮店への買い物、富士宮東高校へ通学のアクセスとして多くの利用者がいる。収支率、乗車人員ともに目標値を下回ってはいるが、収支率は評価点が18点と高い数値を示している。広域トリップ状況も高く地域間幹線系統としてはなくてはならない路線となっている。全体的に評価も高くA評価になっており、潜在的に多くの利用者が見込めるため、事業者の努力により乗車人数の増加と収支改善を図っていただきたい。</p>

	系統名	取組内容
島田市	島田静波線（島田駅前～静波海岸入口）	<p>【金銭的負担】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県からの補助金の一部カット分を、関係する市町（島田市、牧之原市、吉田町）で補填する。平成30年度は交付予定無し。</li> </ul> <p>【利用促進の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントでバス車両の展示やペーパークラフトの配布、運転手の制服を着用しての写真撮影を行い、バス利用のPR活動を行なった。</li> <li>・島田地区運行バスについて、しずてつジャストライン(株)によるバスロケーションシステムでの情報提供を開始した。</li> <li>・島田商業高校生徒により全市域のバスロケーションシステムのアプリ開発に取り組み、通学利用の利便性向上とPR効果に努めた。</li> <li>・ツイッターを開設し、バス運行に関する即時性のある情報を発信した。</li> <li>・バスマップの中に、「島田静波線」をはじめとした民間路線等の時刻表を掲載し、公共交通相互間の連携による利用促進を図った。</li> </ul>
	島田静波線（島田市民病院～静波海岸入口）	
富士市	富士宮駅～イオン・星山台～蒲原病院	<p>キロ当たり経費は国の定める上限単価より抑えられており、乗車人員は目標を上回っているものの、収支率は目標に届いていないため、さらなる収支改善・利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うとともに、国や県の補助後の欠損額を補助することで、路線を維持していきたい。</p>
	興津線（富士駅～蒲原病院～寺尾橋）	<p>広域トリップは比較的高い数値となっているが、乗車人員・収支率ともに目標値を大きく下回っている。</p> <p>本路線は、退出について継続協議中の路線であるが、旧富士市と旧富士川町を跨ぐ唯一のバス路線であり、廃止に伴い一部公共交通空白地域が生じることからも、慎重に協議を継続していきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うとともに、国や県の補助後の欠損額を補助することで、路線を維持していきたい。</p>
富士市	曽比奈線（西富士宮駅～赤坂～曽比奈）	<p>広域トリップは79.6%と非常に高い数値となっているが、乗車人員・収支率ともに目標値に届いていないため、さらなる収支改善・利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うとともに、市自主運行路線との接続による相乗効果を図ることで、路線を維持していきたい。</p>
	大淵線（吉原中央駅～中野～富士宮駅）	<p>広域トリップは比較的高い数値となっているが、乗車人員・収支率ともに目標値に届いていない。収支率は、もう少しで利益が生じる水準であるため、路線の黒字化を目指し、収支改善・利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うとともに、市自主運行路線との接続による相乗効果を図ることで、路線を維持していきたい。</p>

	系統名	取組内容
富士市	船津線 (富士駅～吉原中央 駅・市立病院～沼 津)	<p>広域トリップ率が著しく低いことから、市を跨ぐような長距離移動のニーズが少ない地域を走っている路線と推察される。乗車人員は運行距離の割には少なく、目標値を大きく下回っており、収支率も依然低い状況であることから、さらなる収支改善・利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うとともに、市自主運行路線との接続による相乗効果を図ることで、路線を維持していきたい。</p>
	大月線 (吉原中央駅～峰畑 ～富士宮駅)	<p>乗車人員・収支率ともに目標に届かなかったが、広域トリップは他路線と比べても高い数値となっている。収支率は減少傾向にあるため、よりいっそう収支改善・利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うとともに、市自主運行路線との接続による相乗効果を図ることで、路線を維持していきたい。</p>
	原線 (沼津駅～旧道・原 駅入口～東田子の浦 駅)	<p>本路線における富士市内のバス停は少なく、また、定時性の保たれる鉄道（JR東海道本線）が並走していることから、地域を跨ぐような長距離移動のニーズがほとんどなく、その結果、広域トリップが著しく低くなっているものと推察される。また、乗車人員は目標を上回っているものの、収支率は目標に届いていないため、さらなる収支改善・利用促進に取り組んでいただきたい。</p> <p>市としては、「ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」「バスの日イベント」等のイベントの実施や、乗継割引券・市内共通回数券の運用、「富士市バスなび」の配布などのMMを行うことで、路線を維持していきたい。</p>
磐田市	全系統	<p>当市の公共交通についての情報共有を目的として、地域公共交通会議において路線バス及び一般タクシーの各社担当者から経営状況や利用促進策について説明をする機会を設けた。</p>
	全系統	<p>路線バスの待合・乗継環境向上のための施設整備を実施する路線バス事業者（遠州鉄道株）に対して、その経費の3分の1を補助金として交付した。</p> <p>（実施箇所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○広瀬バス停駐輪場・駐車場整備 1箇所</li> <li>○気賀バス停駐輪場移設 1箇所</li> <li>○見付・図書館前待合所ポリカ壁の修繕 2箇所</li> </ul> <p>※補助額 786千円</p>
磐田市	全系統	<p>遠州鉄道株に対し、バス路線維持費補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象（区間） <ul style="list-style-type: none"> <li>①市単路線で市内を運行する全区間</li> <li>②国補路線のうち市内を運行する全区間</li> </ul> </li> <li>・補助率 <ul style="list-style-type: none"> <li>①経常欠損額の1/2</li> <li>②経常欠損額から国県補助金及び競合カット額を除いた額の1/2</li> </ul> </li> </ul> <p>※補助額 21,314千円</p>
磐田市	全系統	<p>市ホームページから運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</p>

	系統名	取組内容
焼津市	五十海大住線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助減額分について、関係市（藤枝市）とともに負担し、路線維持をする。</li> <li>・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。</li> <li>・市ホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</li> <li>・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。</li> </ul>
	焼津岡部線	
	藤枝吉永線	
	藤枝相良線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助減額分等について、関係市町（藤枝市・牧之原市・吉田町）とともに負担し、路線維持をする。</li> <li>・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。</li> <li>・市ホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</li> <li>・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。</li> </ul>
掛川市	秋葉中遠線 （大東支所～ 新横須賀・新岡崎 ～袋井駅前）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の運転免許証自主返納者への利用助成券交付 実績：H29.4～H30.12 75歳以上の返納者632人中619人申請（97.9%）</li> <li>・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンク</li> <li>・中東遠総合医療センター受診者への復路運賃助成 実績：H29年度 639人/年 H30年度 280人/上半期</li> <li>・沿線市町による運行費補助</li> </ul>
	秋葉中遠線 （横須賀車庫～ 新岡崎～袋井駅前）	
	掛塚さなる台線 （浜松駅～ 掛塚・駒場～ 横須賀車庫）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の運転免許証自主返納者への利用助成券交付 実績：H29.4～H30.12 75歳以上の返納者632人中619人申請（97.9%）</li> <li>・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンク</li> </ul>
	掛川大東浜岡線 （掛川駅前～ 井崎～ 浜岡営業所）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の運転免許証自主返納者への利用助成券交付</li> <li>・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンク</li> <li>・中東遠総合医療センター受診者への復路運賃助成 実績：H29年度 639人/年 H30年度 280人/上半期</li> <li>・沿線市町による運行費補助</li> <li>・中地区生活支援車事業のバス停輸送による利用促進</li> </ul>
	掛川大東浜岡線 （掛川駅前～ 井崎～ 大東支所）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の運転免許証自主返納者への利用助成券交付 実績：H29.4～H30.12 75歳以上の返納者632人中619人申請（97.9%）</li> <li>・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンク</li> <li>・中東遠総合医療センター受診者への復路運賃助成 実績：H29年度 639人/年 H30年度 280人/上半期</li> <li>・沿線市町による運行費補助</li> <li>・中地区生活支援車事業のバス停輸送による利用促進</li> </ul>
	掛川大東浜岡線 （中東遠総合医療セ ンター～ 掛川駅前・井崎～ 浜岡営業所）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の運転免許証自主返納者への利用助成券交付 実績：H29.4～H30.12 75歳以上の返納者632人中619人申請（97.9%）</li> <li>・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンク</li> <li>・中東遠総合医療センター受診者への復路運賃助成 実績：H29年度 639人/年 H30年度 280人/上半期</li> <li>・沿線市町による運行費補助</li> <li>・中地区生活支援車事業のバス停輸送による利用促進</li> </ul>

	系統名	取組内容
藤枝市	藤枝吉永線	<p>事業主体：藤枝市            事業協力：しずてつジャストライン(株)            事業費：車両購入費24,219,720円            平成30年1月に、公有民営方式車両購入費国庫補助金を活用し、大型ノンステップバスを1台導入。            同年2月から同系統での運用を開始。</p>
	藤枝吉永線・焼津岡部線・五十海大住線	<p>事業主体：藤枝市            事業費：3,669,219円            平成30年度において、地域間幹線系統確保維持補助金の平均乗車密度5人未満となった場合、その減額された金額を焼津市との協調により、補てんを行う。</p>
	藤枝相良線	<p>事業主体：藤枝市            事業費：2,826,575円            平成30年度において、地域間幹線系統確保維持補助金を充てて、なお収支欠損が生じる場合、焼津市・牧之原市・吉田町との協調により、その欠損額を補てんする。</p>
	藤枝吉永線・焼津岡部線・五十海大住線・藤枝相良線	<p>事業主体：藤枝市            事業協力：しずてつジャストライン(株)            事業費：1,323,000円            平成30年3月に、市内全世帯に対し、市内公共交通機関（市自主運行バス・民間路線バス・JR東海在来線）の時刻表を掲載したH30藤枝市バスマップ時刻表を各戸配布する。（H30実績52,135世帯）</p>
御殿場市	御殿場線（御殿場駅～裾野駅入口～三島駅）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表配布やバスの乗り方教室等の交通事業者の取り組みへの協力、市広報紙、ホームページ等の広報媒体の活用のほか、地域公共交通マップや公共交通利用促進のチラシを配布し、通勤需要の掘り起こしをしたり、沿線の小中学校、幼稚園、保育園にバス利用を呼び掛けたり、会議において利用促進を呼びかけたりする等公共交通の利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・「御殿場市高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業」においてバス乗車及びシルバー定期券購入助成を行うことにより、交通弱者への利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・平成28年度策定した地域公共交通網形成計画において、広域的幹線として改めて位置付けを行い、公共交通に対する利用者意識の啓発と利用促進について目標と施策の設定を行った。</li> <li>・支線系統等の地域内交通ネットワークの新設・再編等を検討する場合において、幹線系統への乗り継ぎ・連携を考慮して検討を行う。</li> <li>・事業者と協議を行い、赤字額の一部を三島市、裾野市と協調し、補助を行う。</li> </ul>

	系統名	取組内容
御殿場市	駿河小山線（御殿場駅～一色～駿河小山駅）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表配布やバスの乗り方教室等の交通事業者の取り組みへの協力、市広報紙、ホームページ等の広報媒体の活用のほか、地域公共交通マップや公共交通利用促進のチラシを配布し、通勤需要の掘り起こしをしたり、沿線の小中学校、幼稚園、保育園にバス利用を呼び掛けたり、会議において利用促進を呼びかけたりする等公共交通の利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・「御殿場市高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業」においてバス乗車及びシルバー定期券購入助成を行うことにより、交通弱者への利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・平成28年度策定した地域公共交通網形成計画において、広域的幹線として改めて位置付けを行い、公共交通に対する利用者意識の啓発と利用促進について目標と施策の設定を行った。</li> <li>・支線系統等の地域内交通ネットワークの新設・再編等を検討する場合において、幹線系統への乗り継ぎ・連携を考慮して検討を行う。</li> </ul>
	十里木線（御殿場駅～須山～十里木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表配布やバスの乗り方教室等の交通事業者の取り組みへの協力、市広報紙、ホームページ等の広報媒体の活用のほか、地域公共交通マップや公共交通利用促進のチラシを配布し、通勤需要の掘り起こしをしたり、沿線の小中学校、幼稚園、保育園にバス利用を呼び掛けたり、会議において利用促進を呼びかけたりする等公共交通の利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・観光施設とつながる路線であることから、観光部門と連携して観光需要の取り込みを行う。</li> <li>・「御殿場市高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業」においてバス乗車及びシルバー定期券購入助成を行うことにより、交通弱者への利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・平成28年度策定した地域公共交通網形成計画において、広域的幹線として改めて位置付けを行い、公共交通に対する利用者意識の啓発と利用促進について目標と施策の設定を行った。</li> <li>・支線系統等の地域内交通ネットワークの新設・再編等を検討する場合において、幹線系統への乗り継ぎ・連携を考慮して検討を行う。</li> </ul>
	河口湖線（河口湖駅～旭日丘～御殿場駅）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表配布やバスの乗り方教室等の交通事業者の取り組みへの協力、市広報紙、ホームページ等の広報媒体の活用のほか、地域公共交通マップや公共交通利用促進のチラシを配布し、通勤需要の掘り起こしをしたり、沿線の小中学校、幼稚園、保育園にバス利用を呼び掛けたり、会議において利用促進を呼びかけたりする等公共交通の利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・観光施設とつながる路線であることから、観光部門と連携して観光需要の取り込みを行う。</li> <li>・「御殿場市高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業」においてバス乗車及びシルバー定期券購入助成を行うことにより、交通弱者への利用促進、啓発を実施する。</li> <li>・平成28年度策定した地域公共交通網形成計画において、広域的幹線として改めて位置付けを行い、公共交通に対する利用者意識の啓発と利用促進について目標と施策の設定を行った。</li> <li>・支線系統等の地域内交通ネットワークの新設・再編等を検討する場合において、幹線系統への乗り継ぎ・連携を考慮して検討を行う。</li> </ul>
	秋葉線	

	系統名	取組内容
袋井市	秋葉中遠線 (袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	<p>地域間幹線の民間路線バス運行に係る経常収支のマイナス分に対し、国・県と同様、運行に係る市町とともに補助金を交付している。</p> <p>バス事業者の訪問活動等を通じ、バス停の改善等による利用促進策についての意見交換の機会を設けている。</p> <p>ホームページに時刻表を掲載している。また、乗り換え時間が確認できるよう、JR、民間バス及び自主バス等の時刻表も掲載している。</p>
	秋葉中遠線 (大東支所～横須賀車庫～袋井駅南口)	
	秋葉中遠線 (横須賀車庫～新岡崎～袋井駅南口)	
	城之崎線	
	掛塚さなる台線	
下田市	石廊崎線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の通学定期補助の実施</li> <li>・交通結節点である伊豆急下田駅の案内表示の改訂</li> <li>・交通事業者と連携し、回覧等で時刻表の配布</li> </ul> <p>【今後の取組方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き市民を対象に利用促進について広報するとともに、観光キャンペーンやジオパークのPRにあわせ、観光客へ公共交通の利用を促し、利用者の増加に努める。</li> </ul>
裾野市	御殿場線 (富士急行) (富士急バス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス時刻表を市内公共施設へ配布。</li> <li>・裾野市HPに路線バス時刻表を掲載。</li> <li>・裾野駅線エリア外の高齢者へバス・タクシー利用助成券を交付。</li> <li>・幼稚園・保育園児を対象としたバスの乗り方教室を実施。</li> <li>・高齢者を対象とした利用促進施策の実施。</li> <li>・乗降調査結果から、利用者のニーズ把握に努める。</li> </ul>
	十里木線 (富士急行)	
	須山線 (富士急バス)	
	桜堤線 (富士急バス)	
湖西市	浜名線	<p>湖西市バス運行評価改善委員会で、民間バス路線として湖西市地域公共交通網形成計画に基づき、昨年度の運行内容の評価を受け改善に活用している。</p> <p>バスの日イベントで、市と事業者が協力して運行内容(経路・時刻)を説明、啓発品の配布をする予定であったが、天候不順のため、中止となった。</p> <p>その他の市内バス事業者と意見交換を実施した。</p>



	系統名	取組内容
伊豆市	中伊豆線 (修善寺駅～地藏堂・貴僧坊～筏場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用促進策として、小中学生のバス通学費全額補助、高校生のバス通学費補助事業、高齢者路線バス割引乗車証(いきいきバス)の販売及び購入費の補助、福祉タクシー等(鉄道・バス含む)利用の助成、バス待ち環境整備事業の補助を実施。</li> <li>・時刻表の全戸配布、公共施設で時刻表等配布コーナーを設置。</li> <li>・市広報誌において利用促進記事等を掲載。</li> <li>・小学校においてバスの乗り方教室を実施。</li> <li>・地域住民との意見交換会を実施。</li> <li>・結節点である修善寺駅で情報案内の強化を実施。</li> <li>・定期的にバス事業者や教育委員会等との会議や打合せ、地域公共交通会議(H31.1.30)で協議。</li> </ul>
伊豆市	戸田線 (修善寺駅～虹の郷～戸田)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用促進策として、小中学生のバス通学費全額補助、高校生のバス通学費補助事業、高齢者路線バス割引乗車証(いきいきバス)の販売及び購入費の補助、福祉タクシー等(鉄道・バス含む)利用の助成、バス待ち環境整備事業の補助を実施。</li> <li>・時刻表の全戸配布、公共施設での時刻表等配布コーナーを設置。</li> <li>・市広報誌において利用促進記事等を掲載。</li> <li>・結節点である修善寺駅で情報案内の強化を実施。</li> <li>・定期的にバス事業者や関連機関(観光協会、高校等)と打合せ、地域公共交通会議(H31.1.30)で協議。</li> </ul>
御前崎市	菊川浜岡線(菊川駅～菊川市立総合病院～浜岡営業所)	当路線は、通勤者、学生、通院等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者と連携し運行継続・維持を行う。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。また、当路線を維持するバス事業者に対し、国庫補助金における乗車密度5未満の補助額減額分及び県補助率が2分の1以下の場合に補助する。
	掛川大東浜岡線(掛川駅前～井崎～浜岡営業所)	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者と連携し運行継続・維持を行う。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。また、当路線を維持するバス事業者に対し、国庫補助金における乗車密度5未満の補助額減額分及び県補助率が2分の1以下の場合に補助する。
	掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～掛川駅前・井崎～浜岡営業所)	当路線は、通勤者、学生、通院等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者と連携し運行継続・維持を行う。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。また、当路線を維持するバス事業者に対し、国庫補助金における乗車密度5未満の補助額減額分及び県補助率が2分の1以下の場合に補助する。
菊川市	菊川浜岡線 菊川市立病院系統	当路線は、通勤者、学生、通院等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者と連携し運行継続・維持を行う。継続維持に当たり、路線図等を配付し乗車促進を図る。また、交通事業者の実態、要望のヒアリング調査を実施した。今後は乗り継ぎ、連携の強化を検討していく。
伊豆の国市		

	系統名	取組内容
牧之原市	島田静波線（島田駅～榛原総合病院～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行継続・維持を行う。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （30年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（10月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・高齢者に対するバスの乗り方教室 ・産業フェア等、市のイベントでの低床バス展示
	島田静波線（島田市民病院～静波海岸入口）	
牧之原市	藤枝相良線（藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行継続・維持を行う。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （30年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（10月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・高齢者に対するバスの乗り方教室 ・産業フェア等、市のイベントでの低床バス展示 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約275万円）
東伊豆町 河津町		
南伊豆町	石廊崎線	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生、中学生及び高校生の通学補助の実施した。</li> <li>高齢者の通院時バス利用料金補助を実施した。</li> <li>沿線観光地のチラシ等に交通手段としてバス情報を掲載した。</li> </ul>
松崎町 西伊豆町 函南町 清水町		
長泉町	駿河平線	本路線は40名以上の児童が通学利用をしており、高齢者や児童の唯一の移動手段であり、必要性が高い路線であることを改めて認識してもらい、関係自治会としても停留所ベンチ等の整備や修繕を検討していくとともに、時刻表の回覧や配布を行う等の利用促進について取り組む。 町としても、関係自治会と引き続き協議を行いつつ利用促進策などを考えていく。
	桜堤線	平成24年より運行を開始した当該路線について、利用者の多くは、三島駅への通勤、通学において利用しているが、新幹線への接続を意識したダイヤの見直しをしてほしいといった継続的な意見があり、バス事業者への提案をしている。また、関係自治会の意見には、高速バスとの結節を良くすることや夕方以降の帰宅時間帯の増便を求める声があった。引き続き時刻表の回覧や配布を行うことで当該路線の認知を高めるとともに、利用促進にも取り組んでいく。 町としても、利用者が増加傾向である当該路線は、今後も都市計画道路の区間延長、沿線の開発などから通勤、通学以外の利用も見込める路線であるため、利用促進に取り組んでいく。

	系統名	取組内容
小山町	駿河小山線（御殿場駅～一色～駿河小山駅）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度に策定した小山町地域公共交通網形成計画において、広域的幹線として位置づけている。</li> <li>・支線としてコミュニティバスの運行、当系統との乗継割引を実施。</li> <li>・支線として実証実験運行バスの運行を実施。乗継のためのダイヤ等を調整。</li> <li>・高齢者の利用を促すため、シルバー定期券の購入費助成を実施。</li> <li>・シルバー定期利用促進のため、広報誌への記事掲載。</li> <li>・今後も公共交通会議を中心に、町民・交通事業者・行政が一体となって協働による利用促進を図り、地域交通の活性化に取り組む。</li> <li>・高校生通学利用者の確保に取り組む。</li> </ul>
小山町	河口湖線（河口湖駅～旭日丘～御殿場駅）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度に策定した「小山町地域公共交通網形成計画」において、広域的幹線として位置づけている。</li> <li>・支線としてコミュニティバスの運行、当系統との乗継割引を実施。</li> <li>・高齢者の利用を促すため、シルバー定期券の購入費助成を実施。</li> <li>・コミュニティバスパンフレットに乗継情報やシルバー定期券等の情報を掲載し、全世帯への配布を実施。</li> <li>・バスを活用したイベント（乗り方教室など）を実施し、利用促進を図る。</li> <li>・高校生通学利用者の確保に取り組む。</li> <li>・今後も公共交通会議を中心に、町民・交通事業者・行政が一体となって協働による利用促進を図り、地域交通の活性化に取り組む。</li> </ul>
吉田町	島田静波線（島田駅～静波海岸入口）	<p>当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であることから、路線を継続・維持するために事業者と連携し、利便性の向上を図るとともに、当路線に係る欠損分の一部について、関係市町（島田市、牧之原市）との協調により、事業者の負担軽減に努める。</p> <p>また、東名吉田IC入口バス停留所へのバスロケーションシステムの表示機設置を補助し、利用者の利便性の向上を図る。</p>
	島田静波線（島市民病院～島田駅～静波海岸入口）	
	藤枝相良線（藤枝駅～相良営業所）	
川根本町		
森町	秋葉線（袋井駅前～遠州森町～気多）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度については、運行経費の一部負担を実施予定。</li> <li>・来年度については、引き続き、運行経費の一部負担を実施予定であるほか、町広報誌にて利用促進のPRを実施予定。</li> </ul>
	秋葉中遠線（袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町）	